

## 令和2年2月4日部長会議の概要

**場 所** 市役所4階政策会議室

**出席者** 市長、副市長、教育長、企画部長、行政経営担当部長、危機管理担当部長、総務部長、市民生活部長、経済環境部長、農地利用担当部長、保健福祉部長、健康づくり担当部長、子ども部長、都市部長、国県事業推進担当部長、土木部長、下水道担当部長、消防長、議会事務局長、教育部長

### 1 報告事項

- (1) 2月議会全員協議会の報告事項及び市議会3月定例会の市長提出予定議案等について〔総務部〕  
2月議会全員協議会の報告事項及び市議会3月定例会の市長提出予定議案等について、概要を報告した。
- (2) 職員の給与に関する条例の一部を改正する条例（案）について〔総務部〕  
職員の給与に関する条例の一部を改正し、単身赴任手当及び管理職員特別手当を創設することについて報告した。
- (3) 情報システム機器廃棄等時におけるセキュリティ確保対応方針について〔総務部〕  
神奈川県におけるリース契約満了に伴う返却機器からの情報流出事案等を踏まえて策定した、本市の情報システム機器廃棄時におけるセキュリティ確保対応方針の概要について報告した。
- (4) 印鑑条例及び市個人番号カードの利用に関する条例の一部を改正する条例（案）について  
〔市民生活部〕  
成年被後見人等の権利制限の適正化等を図るための関係法令施行に伴う、国の事務処理要領の一部改正を踏まえ、条例の一部を改正することについて報告した。
- (5) 小田急線軌道敷地内管路損傷に伴う陥没事象に係る損害に対する和解について  
〔経済環境部/土木部〕  
(経済環境部)  
池端地区において、地下の用水管の破損に伴い小田急線軌道敷の一部が陥没した事象に関し、小田急電鉄株式会社と本市との間で、相互の損害について損害賠償請求等を行わない旨の和解をするため、地方自治法の規定に基づき、議会の議決を求める旨を報告した。  
(土木部)  
石田地区において、地下の汚水管の破断に伴い小田急線軌道敷の一部が陥没した事象に関し、小田急電鉄株式会社と本市との間で、相互の損害について損害賠償請求等を行わない旨の和解を締

結することについて報告した。（この和解の締結については、地方公営企業法の規定により議会の議決は不要。）

(6) 災害弔慰金の支給等に関する条例の一部を改正する条例（案）について〔保健福祉部〕

災害弔慰金の支給等に関する法律の一部改正に伴い、条例の一部を改正することについて報告した。

(7) 県後期高齢者医療保険料の改定案について〔保健福祉部〕

3月の広域連合議会定例会において審議される、令和2・3年度における後期高齢者医療保険料の案の概要について報告した。

(8) 小児医療費の助成に関する条例の一部を改正する条例（案）について〔子ども部〕

小児医療費の助成について、通院に係る助成対象年齢を現行の小学6年生から中学3年生まで拡大するため、条例の一部を改正することについて報告した。

(9) 第2期子ども・子育て支援事業計画の策定について〔子ども部〕

令和2年度から6年度までを計画期間とする第2期子ども・子育て支援事業計画の最終案の概要及び今後県との法定協議等を経て策定する旨を報告した。

(10) 東部第二土地区画整理事業の進捗状況について〔都市部〕

東部第二土地区画整理事業について、工事や企業立地の状況等について報告した。

(11) 公共下水道全体計画（案）のパブリックコメントの実施について〔土木部〕

公共下水道全体計画（案）について、庁内意見と当該意見への対応内容、及び2月17日から3月13日までパブリックコメントを実施することについて報告した。

(12) 令和2年度予算及び3月定例会補正予算について〔企画部〕

令和2年度予算及び3月定例会補正予算の概要について報告した。

(13) 土砂災害防止法に基づく土砂災害警戒区域等に関する説明会の開催について〔企画部〕

土砂災害特別警戒区域（急傾斜地）の指定に向けた県の基礎調査の完了に伴い、県と連携して調査結果の説明会を開催することについて報告した。

(14) 日産自動車株式会社等との「災害時における電気自動車からの電力供給の協力に関する協定」の締結について〔企画部〕

大規模災害発生時において、市民の生命及び身体の安全を確保するため、日産自動車株式会社等と災害時における電気自動車からの給電に関する協定を締結することについて報告した。

(15) まち・ひと・しごと創生総合戦略の延伸について〔企画部〕

庁内協議等を経て、伊勢原市まち・ひと・しごと創生総合戦略（延伸版）の内容を一部修正したことについて報告した。

(16) 市制施行 50 周年ロゴマークの作成及び記念事業（案）について〔企画部〕

昨年 8 月に市民投票で選ばれたキャッチフレーズと一体となった市制施行 50 周年ロゴマークを作成したこと及び市制施行 50 周年記念事業（案）について報告した。

(17) 令和 2 年国勢調査伊勢原市実施本部の設置について〔企画部〕

令和 2 年国勢調査の概要及び 2 月 1 日付けで伊勢原市実施本部を設置したことについて報告するとともに、調査にあたって各部へ協力を依頼した。

### 3 その他連絡事

(1) 国道 246 号バイパス建設促進協議会の構成団体について〔都市部〕

国道 246 号バイパス建設促進協議会構成団体について、大井町、松田町及び清川村から要望があり、令和 2 年度からの加入に向けた調整を進めていることについて報告した。

(2) 新型コロナウイルス感染症への対応について〔保健福祉部〕

本市における新型コロナウイルス感染症への対応状況について報告するとともに、所管施設における感染防止対策措置及び関係施設等への注意喚起を各部に依頼した。

(3) 2 月・3 月のイベントについて〔市民生活部/経済環境部〕

（市民生活部）

2 月 9 日（日）に少年少女音楽祭、2 月 29 日（土）に男女共同参画フォーラムを開催することについて周知した。また、2 月 29 日（土）、3 月 1 日（日）の 2 日間に渡り、市民提案型協働事業である春いろフェスタを開催することについて周知した。

（経済環境部）

2 月 11 日（火）に“おおやまみち”まちづくりサミットを開催することについて周知した。

(4) 資源の分別徹底について

可燃ごみの減量化のため、紙類や、水洗いすれば分別可能なプラスチックの弁当容器などを含めプラスチック類の分別を徹底するよう各部へ協力を依頼した。

### 4 指示事項等

○ 市長

- ・新型コロナウイルスの蔓延について、今後の動向は予測困難である。初動対応の遅れが大きな被害に繋がるため、公共施設へのアルコール消毒液の設置など、必要な措置を行い、感染対策を徹底すること。

- ・令和２年度予算案が固まり、６年連続で前年度増となったが、財政状況が大変厳しい中、東京オリンピック後の景気後退や、新型コロナウイルスの脅威により世界経済が減速するなど、さらに厳しい状況となることが予想されるので、費用対効果を見極めた予算執行を徹底すること。
- ・３月議会について、丁寧な対応を心がけること。

#### ○ 副市長

- ・部長職はリーダーシップを発揮し、年度末に向けて今年度事業の仕上げとともに、来年度予算議決後の円滑な事業推進のため、今年度中に必要な段取りを行っておくこと。

以　上